

太宰府市内空家等窓口対応状況（実態調査～令和2年度末）

1 太宰府市内空家等把握件数

	空家判明件数	解決件数	空家残存件数
H28 実態調査	712		
H28 以降解消		(解体) △162	
		(利活用) △77	
H28 以降判明分 ※判明後、解消したものを含む	89	(解体) △13	
		(利活用) △5	
現在の把握分 (R3.3時点)	合計 801	合計 △257	544

<備考>

- ・太宰府市空家等実態調査実施（H28）にて判明した空家件数：712件
- ・その後、現在まで現地確認やゼンリン等の比較並びに景観法に基づく届出対象により解体が確認されたもの、3000万円特別控除等にて解体等が確認されるなどの追跡調査を行った結果、改修、店舗用、解体、居住、売却等が確認されています。
- ・なお、新規苦情等にて、当初実施した実態調査から漏れていたもの（木造以外等）や、苦情等により空家等が増加しているが、不動産の流動もあり即解体や居住に繋がっているケースもあります。
- ・あくまでも市内空家件数として把握している分は、全域での調査を再度行っている訳ではないため、参考値としての取り扱いとなります。

2 空家苦情物件数

苦情物件件数	187
解決	141
未解決	46

※苦情物件1件につき、複数回の連絡や問い合わせあり。

3 適正管理依頼文書送付件数

令和元年度	40
令和2年度	44

※適正管理依頼については、上記文書送付以外に、電話や直接訪問などの口頭による依頼も実施している。